

冬至 22日 水田から藁と籾殻

石割京大農園
Ishiwari Kyoto-univ. Farm

修学院で自前の藁と籾殻を調達，手に入れにくいという点ではコメより貴重かも。これまでは京大農場水田でコンバインが散らかした藁を人海戦術でかき集めてはリヤカーで運び，畝間に敷き詰めてきました。毎年の努力が実って土が少し柔らかく黒くなりはじめた気がします。やはり籾殻

と藁は野菜農園に必須の資材です。先週は菜っぱものにパオパオを掛けて保温と猫よけ（↑）。今週の

「寒くてごめんなさい」はパパイヤ（↑）。キャッサバ同様，12月に入ると枯れ上がってしまいました。一方，コカブは寒くなるほどより甘く香りが強くなってきました。冰山とは逆に90%くらいが地上に現れるのも可愛い。

